

優秀プレゼンテーション賞 受賞者
— 第 51 回日本伝熱シンポジウム —

Best Presentation Award in the 51st National Heat Transfer
Symposium of Japan

学生会委員会幹事
田部 豊 (北海道大学)
Yutaka TABE (Hokkaido University)

平成 26 年 5 月 22 日に浜松市 (アクトシティ浜松) で開催されました学会総会において、第 51 回日本伝熱シンポジウム (浜松) 優秀プレゼンテーション賞セッションにて発表を行い、見事優秀プレゼンテーション賞を受賞された方々の表彰式が行われました。受賞者および優秀プレゼンテーション賞セッションと表彰式の様子をご紹介します。

2014 年度 受賞者

- ◆ 溝部 雅恭 (明治大学)
「走査型熱顕微鏡による局所温度計測の研究(デジタルフィードバックシステムの開発)」
- ◆ 桑田 祐丞 (大阪府立大学)
「微視的多孔体内乱流シミュレーションに基づく乱流モデルの構築」
- ◆ 中山 開 (京都大学)
「蛇行流路内粘弾性流体流れの伝熱特性に関する数値解析」
- ◆ 高原 教揮 (同志社大学)
「熱音響システムにおけるアルミナボールスタックに関する検討」
- ◆ 松浦 弘明 (慶應義塾大学)
「ソーラー強制レイリー散乱法による物質輸送現象センシング装置の開発 -有機薄膜太陽電池の塗布成膜系における拡散係数及びソーラー係数の測定-」
- ◆ 庄司 衛太 (東北大学)
「高速位相シフト干渉計の開発と加熱細線周りの非定常熱伝導の高精度可視化計測」

(順不同)



溝部さん



桑田さん



中山さん



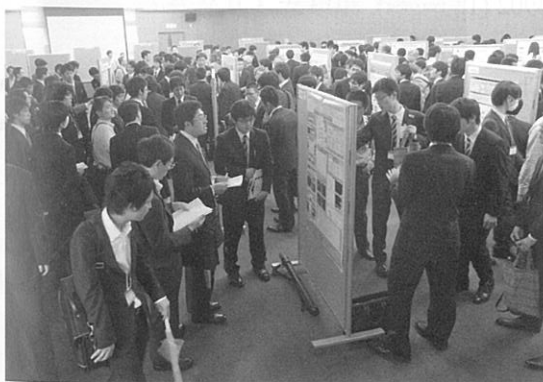
高原さん



松浦さん



庄司さん



優秀プレゼンテーション賞ポスター会場風景



優秀プレゼンテーション賞受賞者との記念撮影